

# 守ろういのち 防災の本②



本を通して、防災の知識と心構えを学びましょう。小さい子どもから大人まで役に立つ本をご紹介します。友だち同士や親子でどうぞ。

東村山市立図書館



## もしものときにきみならどうする? 防災① 学校

国崎信江/監修 WAVE 出版

教室で地震発生! きけんポイントをさがして、どうしたらいいか考えよう。教室以外の場所や下校中の注意もわかります。



## 防災・防犯シミュレーション②

気象災害そのときどうする?  
国崎信江/監修 ほるぷ出版

公園で遊んでいると雷! 自転車で出かけたらはげしい雨! 突然のお天気の変化に対応できるように、取るべき方法をわかりやすく教えてくれる。



## 防災のサバイバル

クイズでわかる生き残り大作戦!

国崎信江/監修 山本典生/監修  
韓賢東/マンガ 朝日新聞出版

家でひとりでゲームをしている時に地震が起こったらどうする? クイズの答えを考えながら防災力を高めよう。



## 災害を知る

学校では教えてくれない大切なこと 32  
オオタヤスシ/マンガ・イラスト 旺文社

台風、ゲリラ豪雨、火事、地震…。小学校4年生のハルト一家とともに、いろいろな災害についてマンガで気軽に学べる本。



## かじどうするの?

やさしくわかるぼうさい・ぼうはんのえほん セベまさゆき/絵 国崎信江/監修 WILL こども知育研究所/編著 金の星社

火は暮らしに必要なだが、扱いに気をつけないと危険。小さい子どもでもわかるようにやさしく説明する絵本。



## じめんがふるえる

だいちがゆれる 地震のはなし  
かこさとし/絵と文 農山漁村文化協会

なぜ地震や津波が起こるのか、地面の下はどうなっているのか、自然のしくみを図やイラストで教えてくれる大判の絵本。



## かあさんのいす

ベラ B.ウィリアムズ/作・絵 佐野洋子/訳 あかね書房

大きなびんに少しずつお金をためているのは、仕事で疲れたかあさんがする椅子を買うため。火事でなにもかもやけてしまったからです。



## あのととき、そこにきみがいた。

2016年4月熊本地震の現場から  
やじますみ/作・絵 ポプラ社

熊本地震が起こった。余震が続く中、避難所に集まった人たちは不安でいっぱい。そこにボランティアの中学生たちがやってきた。